

会報

No. 23 (第 1576 回) 2022 年 3 月 23 日 (水) 12:30~

第 2820 地区 新井和雄ガバナー 地区スローガン “Think Globally Act Locally”
(地球の未来を思い地域社会に貢献しましょう)

2021-2022 石井秀明会長スローガン 「今までの活動に感謝し、これからの奉仕活動を広げよう」

本日のプログラム

◆ 青少年奉仕委員会卓話

3 月 16 日例会報告(第 1575 回)

◆ 幹事報告

報告者: 島田智和幹事



- ・ 地区より依頼のありました「ウクライナ義援金」が理事会にて承認されました。
※クラブ 1 人当り 1,000 円 1,000 円 × 37 人 = 37,000 円(クラブ口座より支出)
その他個人的に支援を希望される方は島田宛ご連絡ください。
- ・ 理事会にてプログラムの変更が承認されました。
※3 月 23 日(水) 広報・史料委員会卓話(田中委員長)を 4 月 6 日(水)に
4 月 6 日(水) 青少年奉仕委員会(清水委員長)を 3 月 23 日(水)へ変更します
- ・ 「地区大会登録料」が理事会にて承認されました。
※2022 年 1 月 1 日現在 会員数 36 人 × 10,000 円 = 360,000 円
- ・ 次回 3 月 23 日の例会は通常に戻る予定ですので再度ご連絡いたします。

◆ 出席報告

報告者:木村正人 委員



会員数	出席免除者数	対象会員数	出席者	欠席者	出席率(%)
37	5 内出席 2 名	34	28	6	82.35

出席免除者(敬称略):下線は例会 出席

清宮武雄、高橋 昭、中井英一郎、大部 泉、瀬谷利雄

◆ ニコニコボックス

報告者:海野宏幸 副委員長



『よろこびの言葉』

◆石井秀明

大高委員長、本日は宜しくお願い致します。

◆大森 龍一

バースデー祝、ありがとうございました。

◆大久保 賢二

久しぶりに例会出ました。先日、奨学生のアリヤル君の修了式に出席しました。

◆海野 宏幸

地区クラブ奉仕総括委員長、大高様本日の出席委員会の卓話宜しく申し上げます。

◆大高 司郎様

本日はお世話になります。

◆ 委員会報告

◆ 米山記念奨学会

報告者:大久保賢二委員長



- ・3月5日 米山奨学生の修了式に出席してきました。(詳しくは下記委員会報告を参照下さい)
- ・海野宏幸カウンセラーに感謝状(下記委員会報告内に写真を掲載)を頂きました。



2022年3月16日

委員会報告

米山記念奨学会委員会
委員長 大久保賢二

会合名：2021-2022年度 米山奨学生 修了式
日時：2022年3月5日 10:00～14:00
場所：つくば山水亭

式次第

- 10:00 点鐘 国歌斉唱 奉仕の理想斉唱
役員紹介 木村美枝子 米山総括委員長
役員挨拶 新井和雄 ガバナー (*1)
大野治夫 ガバナーエレクト (*2)
木村美枝子 米山総括委員長
- 10:15 本年度活動報告 日本文化体験研修の報告ビデオ鑑賞、奨学生感想3名
(笠間陶芸、稲荷神社参拝、着物を着て人力車での散歩の様子を鑑賞)
- 10:50 本年度米山事業総括 白岩大樹 寄付増進委員長 (*3)
坏 愛子 学友委員長
- 11:00 指定校来賓挨拶 (ZOOMにてご挨拶)
筑波大学スチューデントサポートセンター国際交流支援室長 櫻井岳暁様
茨城大学学長特別補佐・グローバル教育センター長 池田庸子様
筑波学院大学助教 周 亜芸様
流通経済大学社会学部准教授 山崎良夫様
アール医療福祉専門学校事務局長代理 金澤知徳様
駿優国際医療ビジネス専門学校教務部 和田早織様
- 11:25 学友会の紹介・活動報告 劉会長 他3名
- 11:50 昼食
- 13:00 奨学生終了書授与・記念品贈呈、カウンセラー感謝状贈呈 全員
奨学生代表者挨拶 (3名) (*4)、カウンセラー贈る言葉 (2名)
- 13:45 地区委員退任者紹介 (6月退任5名の挨拶)
新井和雄ガバナー所感
大野治夫ガバナーエレクト総評
- 13:55 点鐘
- 14:00 集合写真撮影、解散

■ご挨拶内容：

(*1): 新井和雄 ガバナー

ウクライナ RC から SOS を受け何ができるか検討している

(*2): 大野治夫 ガバナーエレクト

コロナ禍で就職取消の奨学生に面接先紹介等を支援している

(*3): 白岩大樹 寄付増進委員長

寄付金に関しては前年同様の状況である

色々なクラブに出前卓話を行い、地区と地域の交流を深められた

(*4): アリヤル・シュリーラムさん（代表者3名のうちの1名）

笠間の日本文化体験がとても楽しかった

月例会では、皆が話しかけて家族のようで楽しかった

月例会以外では、クリスマス例会や海岸清掃に参加出来て楽しかった

■感想：

- ・ 昨今のコロナ禍の状況下で、修了式が無事に開催できたのは、地区委員や校友会の皆さんのおかげと思います。奨学生にとって、良い1年間の節目となったと思います。
- ・ また、アリエル君が当クラブの奨学生として元気に有意義な時を過ごせたのも、海野カウンセラーのおかげと思います。本当にお世話になりました。
- ・

■特記事項：

- ・ 2820 地区の来年度奨学生は 25 人を予定している
- ・ アリヤルさんの今後について
- ・ 当クラブ例会出席は 3/23 が最後となります
- ・ 学校での勉強はあと 1 年残っており、卒業後は鹿嶋市内の介護病院で働く予定

■修了式の様子



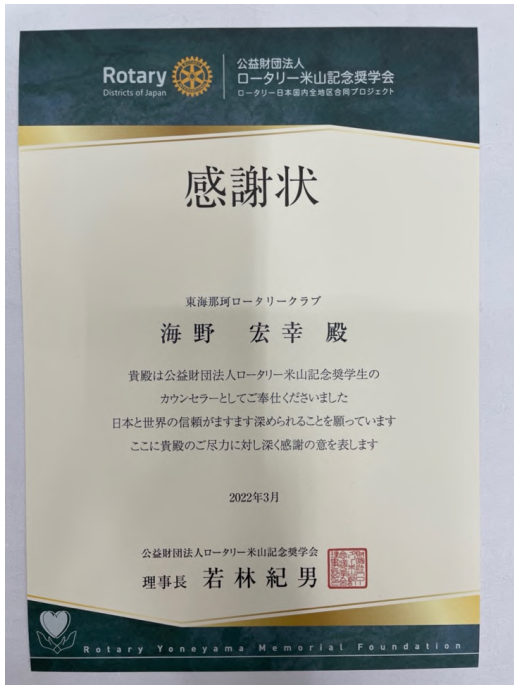
会場の様子



奨学生代表者挨拶（アリエルさん）



記念写真



海野カウンセラーへの感謝状

以上

◆ 出席委員会卓話

挨拶と大高様の紹介:海野 宏幸 委員長



外部卓話:クラブ奉仕委員会 クラブ奉仕総括委員長 大高司郎様



卓話資料は最終頁に添付します。

2022 年 3 月 17 日

会 合 報 告

東海那珂ロータリークラブ理事会 御中

報告者氏名 田中宏和

1. 会 合 名 第 42 回ライラセミナー
2. 形式及び目的 ハイブリッド形式 (現地+Zoom)
3. と き 2022 年 3 月 12 日 (土) 9 : 00 ~ 20 : 00 (Zoom は 18 : 00 まで)
4. と こ ろ 阿字ヶ浦クラブ
5. 主 催 者 地区青少年奉仕委員会
6. 出 席 者 現地 : 中村澄夫会員、清水繁会員
..... Zoom : 田中宏和
7. 議 事
..... 1. 開講式
..... 2. グループワーク 1 ~ 4 ライラテーマ「学ぼう SDGs」
..... 3. グループ発表
..... 4. 閉講式
..... 5. 夕食 (BQQ、キャンプファイヤー)
8. 経 費 ¥ ()

◆ 2022-2023年度 役員・理事・委員会構成

2022-2023年度 役員・理事・委員会構成

【役員】

会 長	橋本 壽郎	
直前会長	石井 秀明	
副会長	橋本 和一郎	
幹 事	厚見 和則	副幹事 田中 宏和
会 計	佐藤 広道	副会計 海野 宏幸
会場監督	大越 正彦	副会場監督 清宮 武雄 浦澤 精乗

【理事】

理事(職業奉仕)	海野 宏幸	
理事(社会奉仕)	目黒 伸也	
理事(青少年奉仕)	浦澤 精乗	
理事(国際奉仕)	清水 繁	
理事(クラブ会員組織)	橋本 和一郎	
理事(クラブ管理運営)	猪股 真純	
理事(公共イメージ)	鶴田 哲男	
監査	植野 重男	

【委員会構成】

委員会	委員長	副委員長	委 員
クラブ会員組織	橋本 和一郎		
会員増強	伊藤 幸司	目黒 伸也	
ロータリー情報	高橋 琢	石井 秀明	
クラブ運営管理	猪股 真純		
出席	高阪 裕二	高橋 昭	浅川 清司
親睦活動	植野 重男	鶴田 哲男 海野 宏幸	富永 康修 藤沢 亮 小野瀬 好良 佐藤 誠 木村 正人 桐嶋 健二 清水 陽司 鈴木 正人 高阪 裕二
プログラム	田中 宏和	大貫 博光	
ニコニコボックス	藤田 明英	高橋 琢	伊藤 幸司 大部 泉
公共イメージ	鶴田 哲男		
広報・史料	木村 正人	清水 陽司	田中 宏和 猪股 真純
クラブ会報	富永 康修	桐嶋 健二	佐藤 広道 橋本 和一郎
職業奉仕	海野 宏幸	佐藤 誠	島田 智和 大貫 博光
社会奉仕	目黒 伸也	植野 重男	大久保 賢二 清水 繁
青少年奉仕	浦澤 精乗	大森 龍一	瀬谷 利雄
インターアクト	浅川 清司	島田 智和	高橋 昭 石井 秀明
国際奉仕	清水 繁	藤田 明英	中村 澄夫
ロータリー財団	大久保 賢二	藤沢 亮	中井 英一郎
米山記念奨学会	大森 龍一	清宮 武雄	中村 澄夫
地区大会推進員	橋本 和一郎		

2022-2023年度 地区役員・地区委員

【地区役員】

地区諮問委員会委員	中村 澄夫	
青少年奉仕カウンセラー		
ガバナー指名委員		
第3分区IMリーダー		
拡大委員会委員		
規程審議会補欠議員		

【地区委員】

地区インターアクト委員	田中 宏和
-------------	-------

次回例会：4月6日（水）12：30～

広報・史料委員会卓話

例会を欠席する時は、必ず前日12:00までに事務局まで連絡のこと

クラブ会報委員会：委員長 橋本和一郎／副委員長 厚見和則／委員 富永康修、大久保賢二



「元気なクラブづくりのお手伝い」

東海那珂RC 「例会の出席について」

2022年3月16日
RID2820クラブ奉仕総括委員長
大高 司郎（高萩RC）



自己紹介（ロータリー歴）



大高 司郎

（高萩RC）

クラブ

2002年12月 高萩RC入会
2010-2011 高萩RC幹事
2013-2014 高萩RC会長

地区

2016-2017 第一分区ガバナー補佐
2017-2018 地区クラブ管理委員会委員
2018-2019 地区公共イメージ委員長
2019-2022 地区クラブ奉仕総括委員長
2019-2022 地区戦略計画委員
2019-2022 RLI委員会委員

生年月日：1952年8月31日（ロータリーソング「手に手つないで」が発表された年）

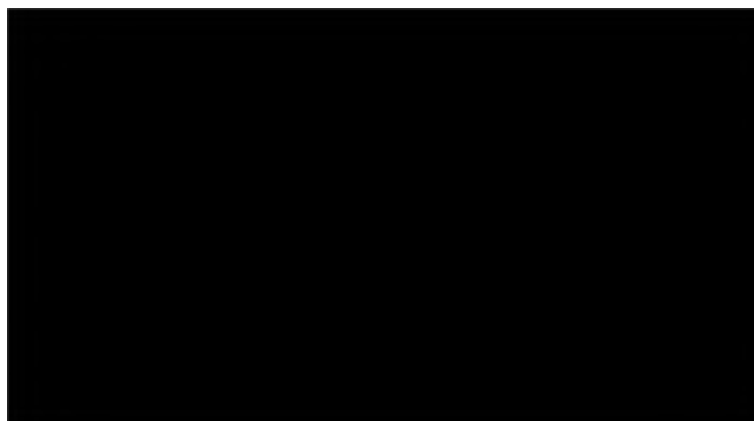
入会 幹事 会長 AG 地区 クラブ奉仕総括

2002 ~ 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 ~ 2022

2019-20年 中村澄夫 DG年度



2022年北京冬季オリンピック開会式



2022-23年度国際ロータリー会長
ジェニファー E. ジョーンズ氏



John Lennon – Imagine

想像してみて、天国などない。
その気になれば簡単さ
大地の下に地獄などなく
頭の上にあるのは、空だけ。
想像してごらんよ、みんなが今日を生きている

想像してみて、国なんか無いと。
難しい事じゃないさ
殺したり、殺されたりすることもなく
宗教もない。
想像してごらんよ、みんなが平和に暮らしている



ウクライナ (RID2232)のロータリークラブ
 62RC、会員数：1,038人 25RAC、会員数：362人

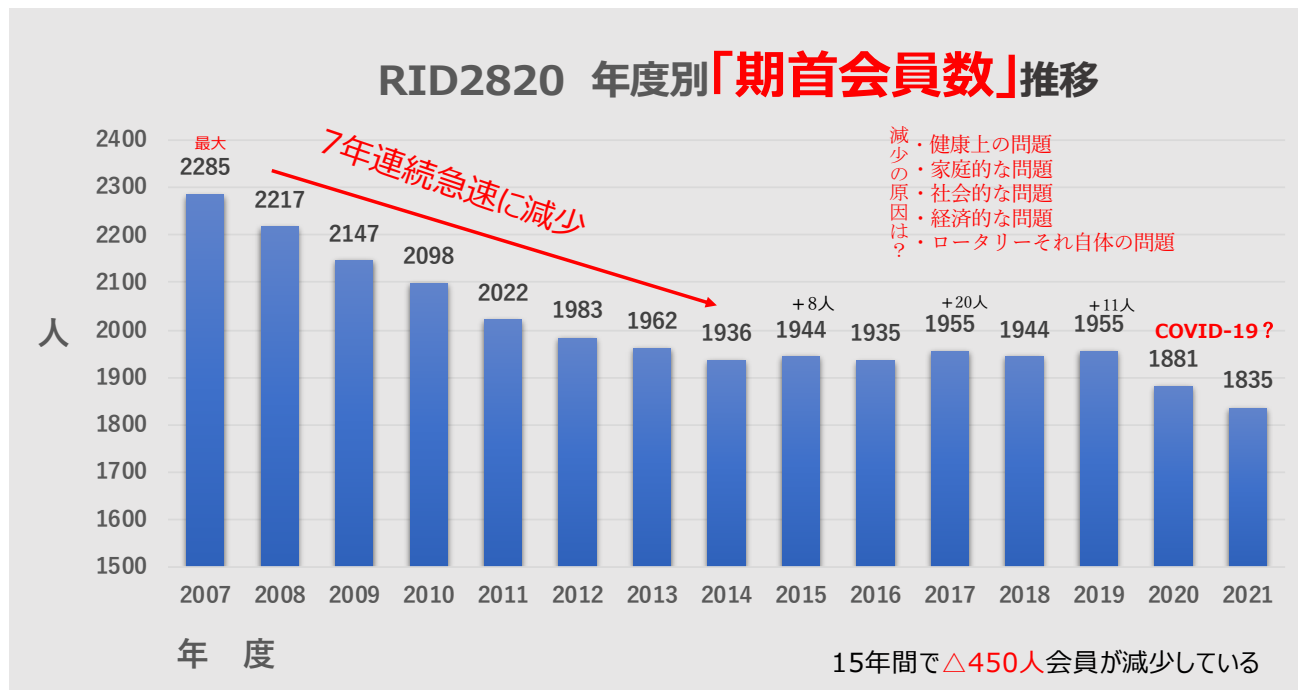


RID2231 (ポーランド) の人道的奉仕

地区現況／例会の出席について

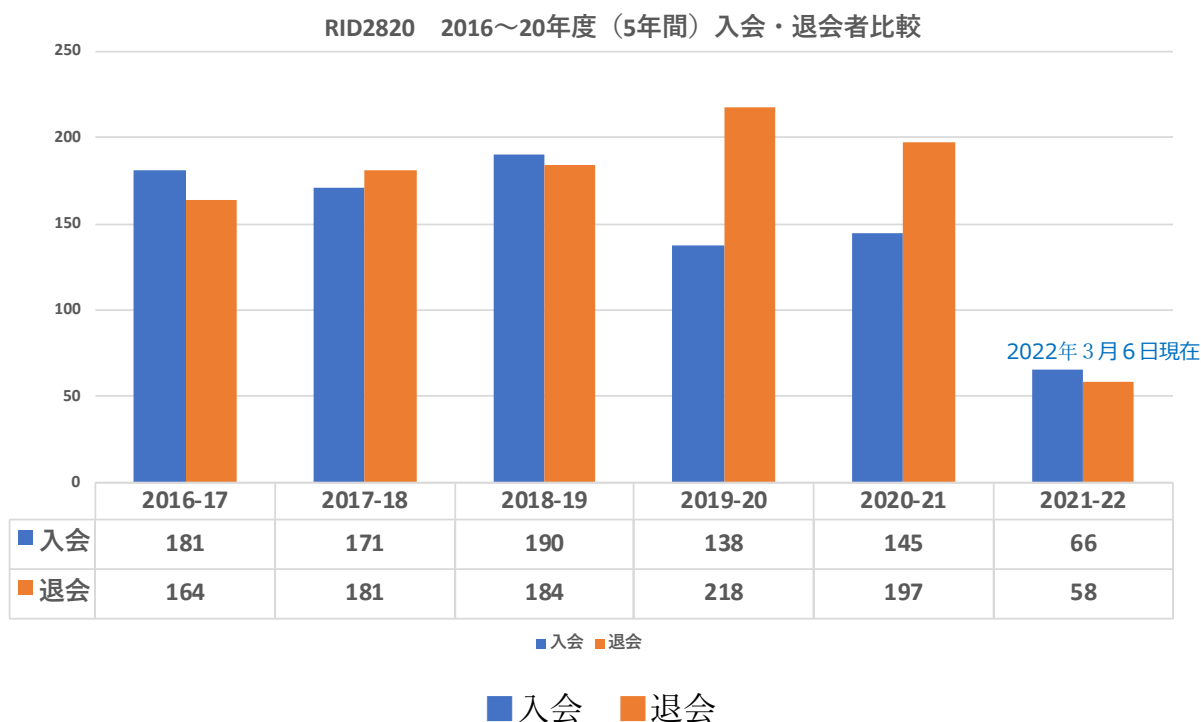


2022年度、世界の期首会員は116万3千人というこれまでにない少ない会員数でスタート

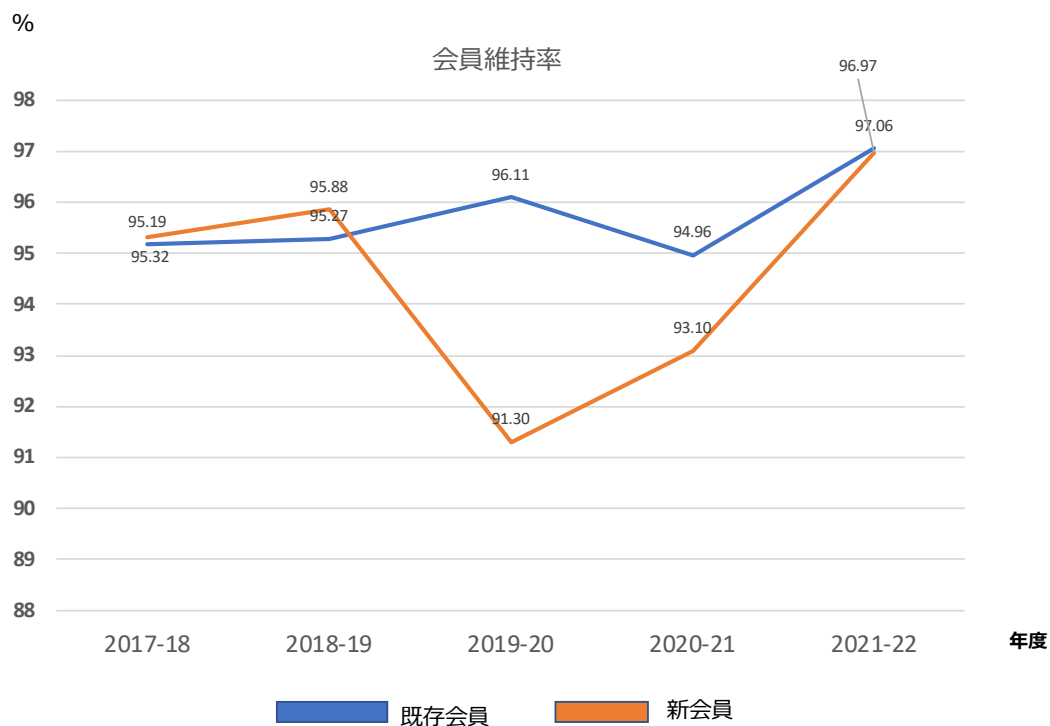


1992～93年：茨城県は第2550地区から分割して第2820地区に、46RC、会員数2,567名でスタートをした（△28%）

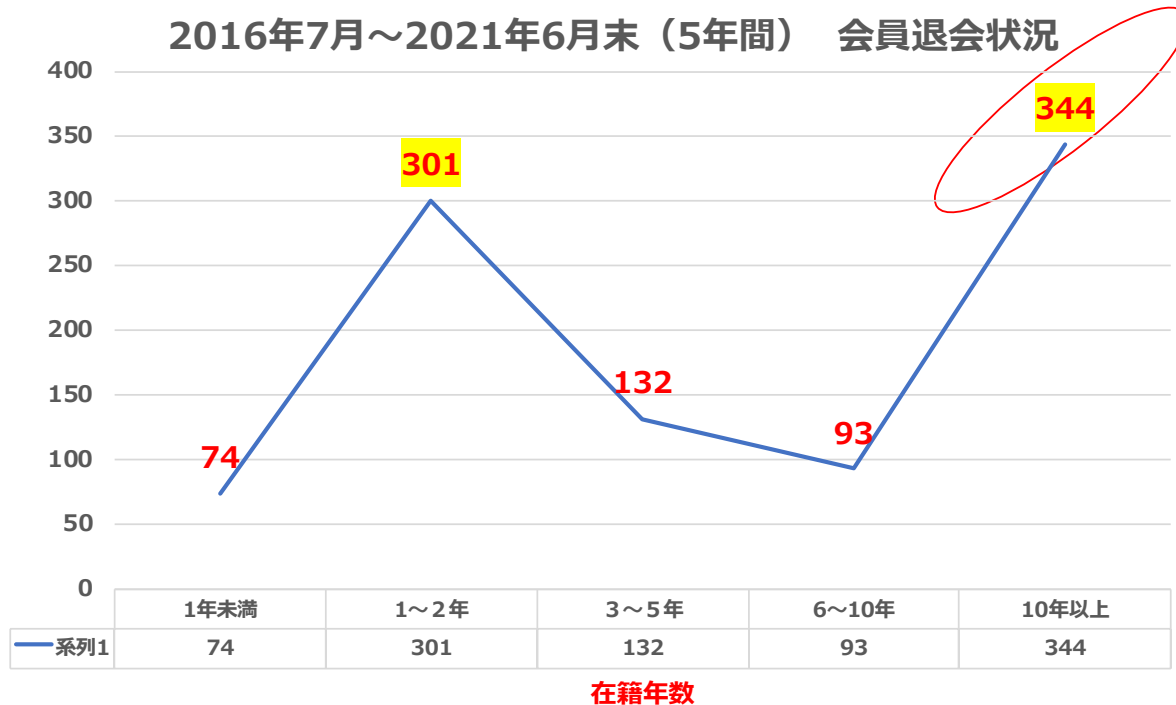
2016～20年度 入会・退会 比較



年度別／3月現在会員維持率



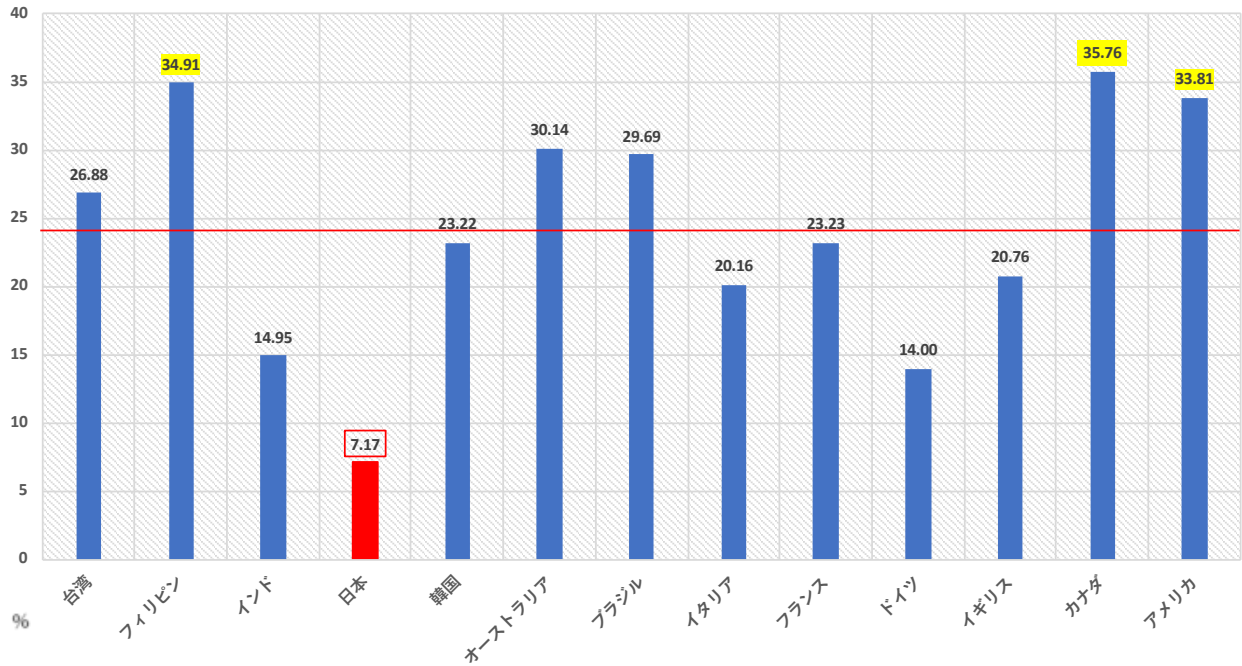
ベテラン会員がいなくなる（回転ドア）



新会員へのフォロー、ベテラン会員には活躍できる場を

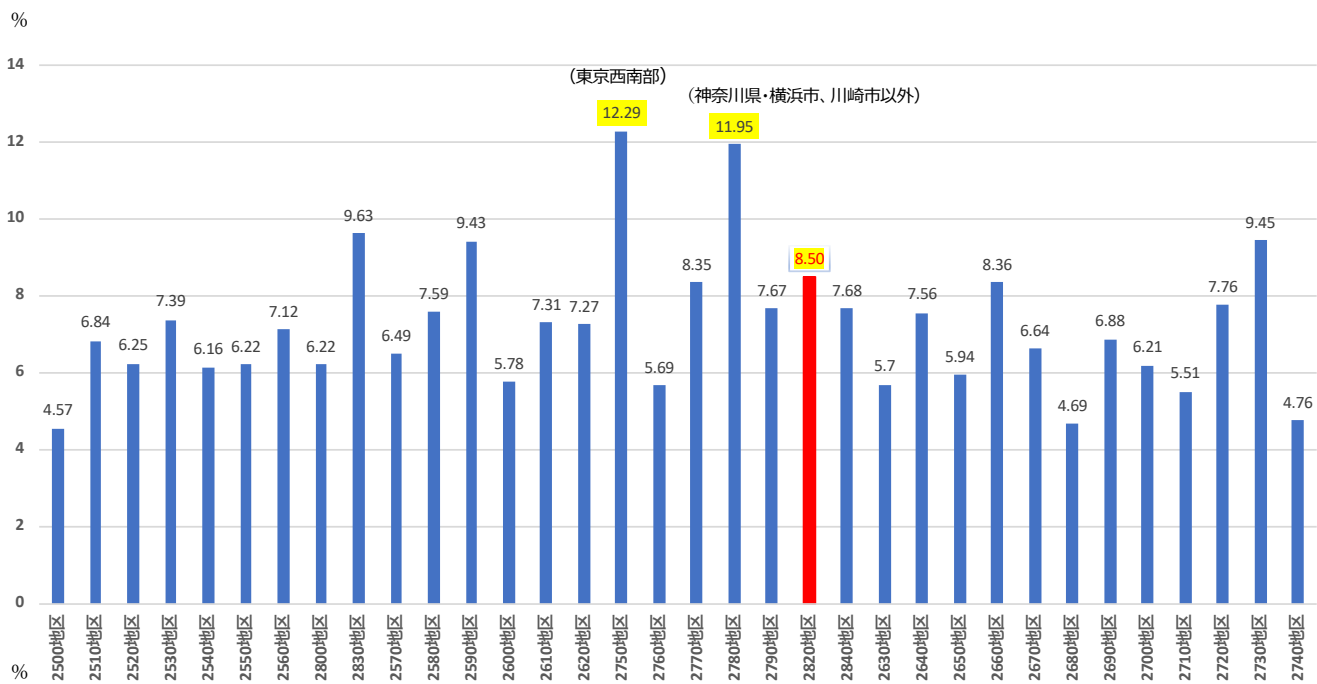
世界女性比率（会員2万人以上国）

世界平均 24.72%



2022年3月現在

日本国内地区 女性比率



2022年3月現在

クラブが直面している課題（会員について）

①会員の高齢化

②会員の減少

③女性候補者不在

④例会出席率低下

クラブが直面している課題（運営について）

①例会・委員会活動
のマンネリ化

②ネット対応不十分

③会員に対する
研修不足

④公共イメージ・
認知度の低さ

会員がロータリーを続ける理由は？

①異業種交流
ができる

②生涯の友人・仲間が
出来る

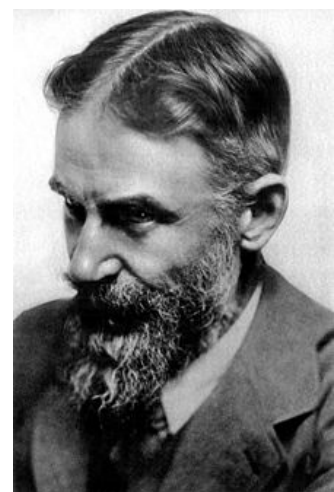
③自己研鑽と学習・
成長の機会

④例会が楽しい

劇作家バーナード・ショーの言葉

1930年 RIBIエジンバラ大会招待への返事

エジンバラまで見に行かなくても、
私はロータリーが何処に行こうと
しているのかわかる。昼飯を食べ
に行こうとしているのだ。
いつもこの国でやっているのは
「その程度だからだ。」



〈『ポール・ハリス 偉大なる奉仕の先覚者』 P166

(原題：THE FIRST ROTARIAN)

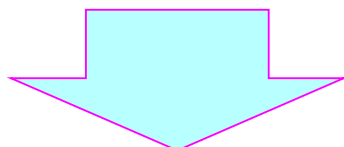
ジェームズP.ウォルシュ著 是恒 正 訳 1980〉

ロータリーの例会を揶揄する周囲の目

〇来て 〇食って 〇帰る

そう言われたい、思われたいために

例会に出席する義務がある
(出席さえすれば義務を果たせる)



例会は「**親睦と学びの場**」
(出席して、議題に関わる権利がある)



ポール・ハリス
(1868-1947)
ロータリーの創始者

- * **ロータリーは時代の変化と共に常に変わって行かなければならない**
- * **クラブに魅力がなければ会員は退会して行く**

クラブ運営の多様性、柔軟性を話しています



ロータリアンへの質問／ロータリーを支えるのはクラブです

☆なぜロータリークラブに入会しましたか

誘われたから。奉仕の機会を探していた。ロータリーに入りたかったから。

☆ロータリークラブの会員とはどのような人達ですか

自ら従事している職業が、所在する地域社会の中で役に立つ、ためになるものとなるよう、日々研鑽努力している人たち。→**人間力を磨き上げている!!**

☆ロータリークラブはどのような事をしているのですか

上記のような人々が交流することによりお互いの研鑽を行う場として例会を開催している。また、その人たちが一体となり、地域社会・世界が必要とする事に
応える活動を行っている。

☆なぜロータリークラブ会員であり続けているのですか

理念と指針、あるいは活動が自らの価値観と一致している。居心地が良い。

☆あなたのクラブを代表する活動は何ですか？

地域社会の中にあって実施してきた「よいこと」を、会員歴の長短に関わらず共有する機会を設けてみる必要がある。

国際ロータリーとクラブ

世界／524地区
(524人のガバナー)

日本／34地区
(34人のガバナー)

茨城／第2820地区
55クラブ



世界を34のゾーンに分類



国内の34地区は、ゾーン1・2・3に分類（第2820地区は第2ゾーン）

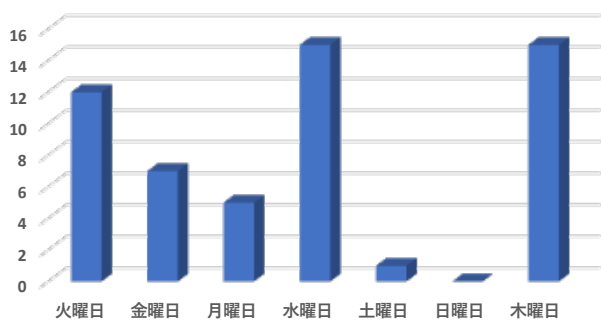


第2820地区内の55クラブを8つの地区に分類。各地区にガバナー補佐

2022年3月現在

世界と地区、例会「開催曜日」 (2022年3月現在)

第2820地区



曜日	クラブ数
火曜日	12
金曜日	7
月曜日	5
水曜日	15
土曜日	1
日曜日	0
木曜日	15
合計	55

55RC

世界のクラブ



36,696RC

曜日	クラブ数
火曜日	8661
金曜日	3389
月曜日	5517
水曜日	7716
土曜日	1782
日曜日	1021
木曜日	8120
複数日	490
合計	36,696

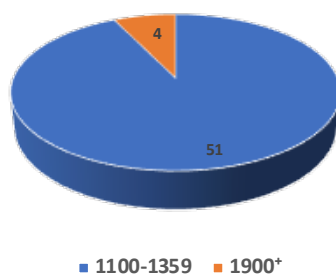
当地区と世界のRCは
あまり開催曜日が変わらない

例会開催時間 (2022年3月現在)

※ 昼例会：日本は95%、世界は30%

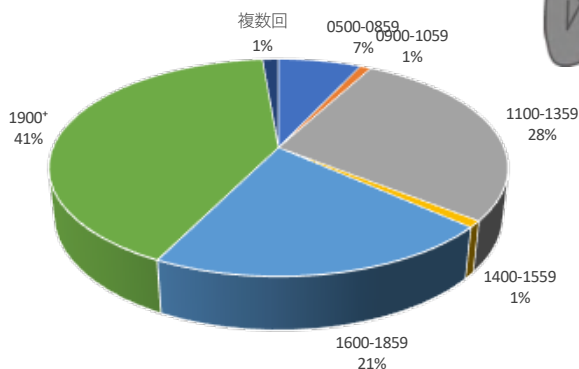
例会時間	クラブ数
1100-1359	51
1900*	4

第2820地区



例会時間	クラブ数
0500-0859	2,542
0900-1059	337
1100-1359	10,115
1400-1559	350
1600-1859	7,572
1900*	15,048
複数回	490

世界の例会「時間帯」



コロナ禍こそ原点回帰

例会重要視
ルール！



例会は
ロータリーの
「一丁目一番地」



例会がなくなったら

例会の重要性、存在意義は、その例会がなくなったことを考えるとわかりやすい

今まさにその状況



ロータリー活動を話す機会、コミュニケーションを取る機会はもちろん多くの活動の機会を奪い去っています。

オンライン例会・会議

コロナ禍におけるクラブ運営

開催方法で工夫していること

- ・間隔を開ける・スクール形式
- ・検温・マスク・消毒・換気・飛沫防止
- ・食事提供なし、弁当、持ち帰り
- ・出欠をとらない・自由参加
- ・会話を控える・黙食
- ・例会時間・卓話時間の短縮

例会を休会にする判断基準

- ・緊急事態宣言発令
- ・理事会の決議
- ・会長の判断
- ・茨城県新型コロナウイルス対策 Stageでの判断基準

「高萩 RC の新型コロナウイルス感染対策について」

ニューノーマル（新しい日常）での例会開催についてのガイドライン。高萩ロータリークラブでは、新型コロナウイルス感染症防止対策として、会員ならびにご来訪者・関係者の皆様への「健康・安全・安心」を最優先と考え、以下のガイドラインを策定し、例会運営を進めます。



開催条件

- 国法に従うこと。
- ロータリーの規程・推奨に従うこと。
- 茨城県新型コロナウイルス感染対策 Stage 3（ステージ）以下（目安）での開催とする。但し、感染拡大の恐れが予想される場合は、理事会の決議を以て休会とする。

会場設置

- 例会場入口に消毒機の設置。
- 飛沫防止対策として演台にアクリル板を設置する。
- 壇上のマイクは適宜消毒する。
- 座席の間隔を十分に確保した横並びの席配置とし、会員同士の距離を十分に確保する。
- 司会者による飛沫防止対策をおこなう。
- 例会や理事会がオンライン（ZOOM など）で開催できるように慣れておく。

受付時・開催時

- 例会時はマスク着用とし、体温報告（朝の検温の奨励）し、37.5 度以上（目安）の会員の出席は、ご連絡いただく。
- ソーシャルディスタンスを考慮した設置を行う。
- 受付時のサインは、ご自身のペン又は受付担当者による代筆とする。
- 食事中はなるべく会話等は控えていただく。
- ロータリーソングの歌唱は中止し、代わりに曲を鑑賞する。
- 例会開催中は扉を開けて、十分な換気をおこなう。
- 友誼の握手は中止し、お辞儀やエルゴータッチで歓迎の意を表す。
- オンライン（ZOOM 等）での出席を認める。

例会出席の意義について

✓ 例会は、ロータリー発足以来続いてきたもっとも基本的で重要な会合

例会では

- ・感動的な会長挨拶など、クラブ会長のリーダーシップが何より重要
- ・有意義なゲストスピーチ
- ・会員同士の交流の時間
- ・ロータリーについての知識を深める（研修の場）
- ・異業種会員などとの情報交換により、種々の知恵を学ぶ
- ・会員の言動を参考に自己改革・成長のヒントを得る



例会欠席は、このような機会を得られないのみならず、他の会員に対する機会の提供も放棄している。

<米山梅吉氏> “ロータリーの例会は人生の道場である”

→出席を義務と捉えず、**参加して楽しむ**心構えが大切

また、例会を楽しく意義のあるものとする工夫も必要

→S A Aも例会の状況を見て役員、委員長に意見具申を！

例会の形式 固定化した例会運営

クラブは、どのような形で例会の形式を変更していますか？

既に多くのクラブで、卓話と食事を中心とする従来型の方法に代わる、柔軟で革新的な方法が採用されています。

例会の在り方、時間や食事などクラブ会員向けにアンケート調査を実施してみましょう。



新型コロナウイルス流行の中でロータリーに参加しつづける方法

一般的なタイプ：伝統重視タイプ 伝統的なクラブでは、厳格な式次第に従い、開会点鐘やロータリーソング、国歌斉唱などを行います。儀礼を重んじ、非常にフォーマルな形式で行われます。例会のプログラムについては別途開かれる理事会で話し合わせ、会員向けの例会では卓話者を招いたりすることも多々あります。毎週または月に数回、実際に集まって会合を開きます。

つながり重視タイプ：「Eクラブ」とも呼ばれるこのタイプは、スマホやEメールなど、テクノロジーを駆使して連絡やイベント企画、活動に関する意思決定などを行います。プログラムの大部分は 会合時間外に電子コミュニケーションを通じて処理されるため、ミーティングは極めてカジュアルで、直接顔を合わせて集まるのは通常、交流を目的とする集まりか、実地で行われる 奉仕活動の時となります。

混合タイプ：このタイプは、伝統重視タイプの例会のフォーマルな面と、オンライン会議ツールを活用した例会等、新しいコミュニケーション手段の効率の良さを併せ持っています。会合の席ではクラブの伝統や儀礼を尊重しつつ、クラブの議事はEメールやスマートフォンを使って処理することで、意思決定を迅速に行い、実際に集まって行う理事会の必要性を極力少なくすることができます。

例会活性化のための工夫

ワクチン接種

席の工夫
交代（抽選席）
新会員席

楽しい雰囲気づくり
活発な意見交換

親睦会
同好会の活性化

食事の工夫

BGM
思い出のメロデー

卓話の充実

お出迎え

3分間スピーチ

卓話後の食事

移動例会

楽しい雰囲気づくり

ロータリー体操

例会と出席と 60%ルール

例会出席は正会員の最も基本的な責務です。

会員は、クラブで定めた前半・後半の6ヶ月間に、自己の所属クラブでは、それぞれ30%以上出席し、且つ、年間通算の出席率は出席補填を含めて50%以上であることが必要です。

また、例会は概ね1時間ですが、少なくともその60%は会場に止まる義務があります。

特殊事情のある会員を救済する便法（60%ルール）

ロータリーは60%ルールを採用していますから、例会時間を60分とすればその60%すなわち36分間例会に参加すれば、出席したものとみなされます。

他クラブも知ろう メークアップを推奨します

どうしても仕事の都合などで例会に出席できない場合、それを補うために、他クラブの例会などに出席するのが「**メークアップ(Make-up)**」。日本語で言えば、「出席補填」ということになります。

他クラブを知ろう

自クラブ以外の情報交換ができる

他クラブの雰囲気体が感できる

他クラブから学ぼう

(見習うべき点は自クラブ運営に生かそう)

若手会員はベテラン会員が案内役をしよう



本日例会ご出席の皆様へ

・コロナ禍によって、**ロータリークラブの在り方や運営方法を見直す必要**に迫られています

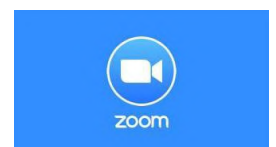
・地域社会にあって、各クラブはどのような立ち位置なのか、再度各クラブは現状に向き合う必要があります。

・クラブの「**ビジョン**」を明確に持ち、「**戦略計画**」を持つ必要があります

・バーチャルでの会合やハイブリッド例会が否応なしに必要になりました。**「My ROTARY」**を含め、クラブも会員個人も「**ITリテラシー**」を上げる必要があり良い機会かと思えます。

・価値ある魅力的な例会を運営しましょう。

・Withコロナ・Afterコロナ 新常態への対応が必要です。



柔軟性を高める

世界は常に変化している

ロータリーは、この世界と共に
変化して成長していかなければならない
ロータリーの物語は
幾度も書きかえられねばならない



ロータリーの理想と友愛

(This Rotarian Age:1935年)

参加して、行動してロータリーを楽しみましょう



ご清聴ありがとうございました